

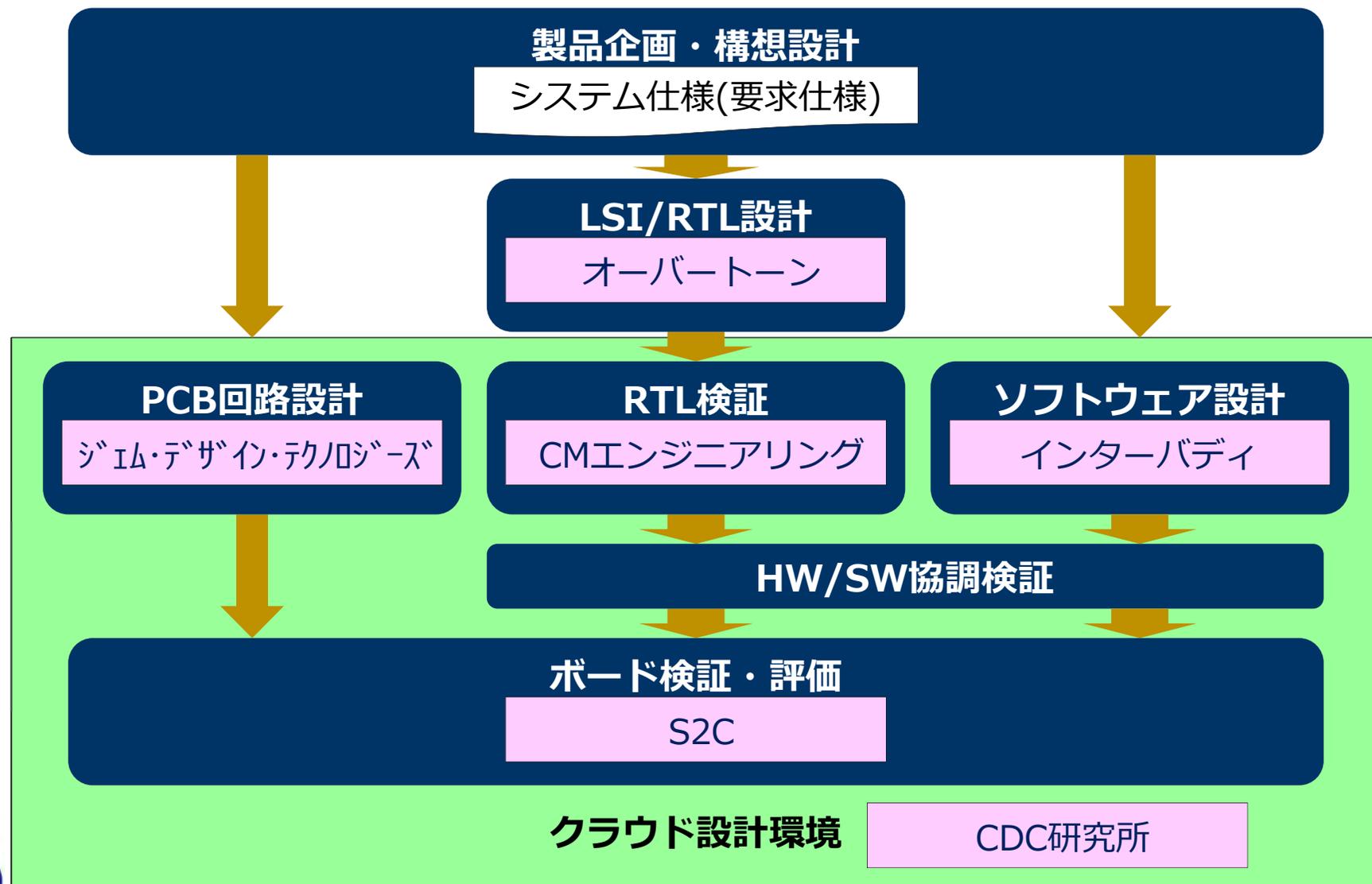
プライベート・クラウド技術を活用した 協調設計環境の展開

～セキュリティを高めたクラウドベース設計環境の実現～

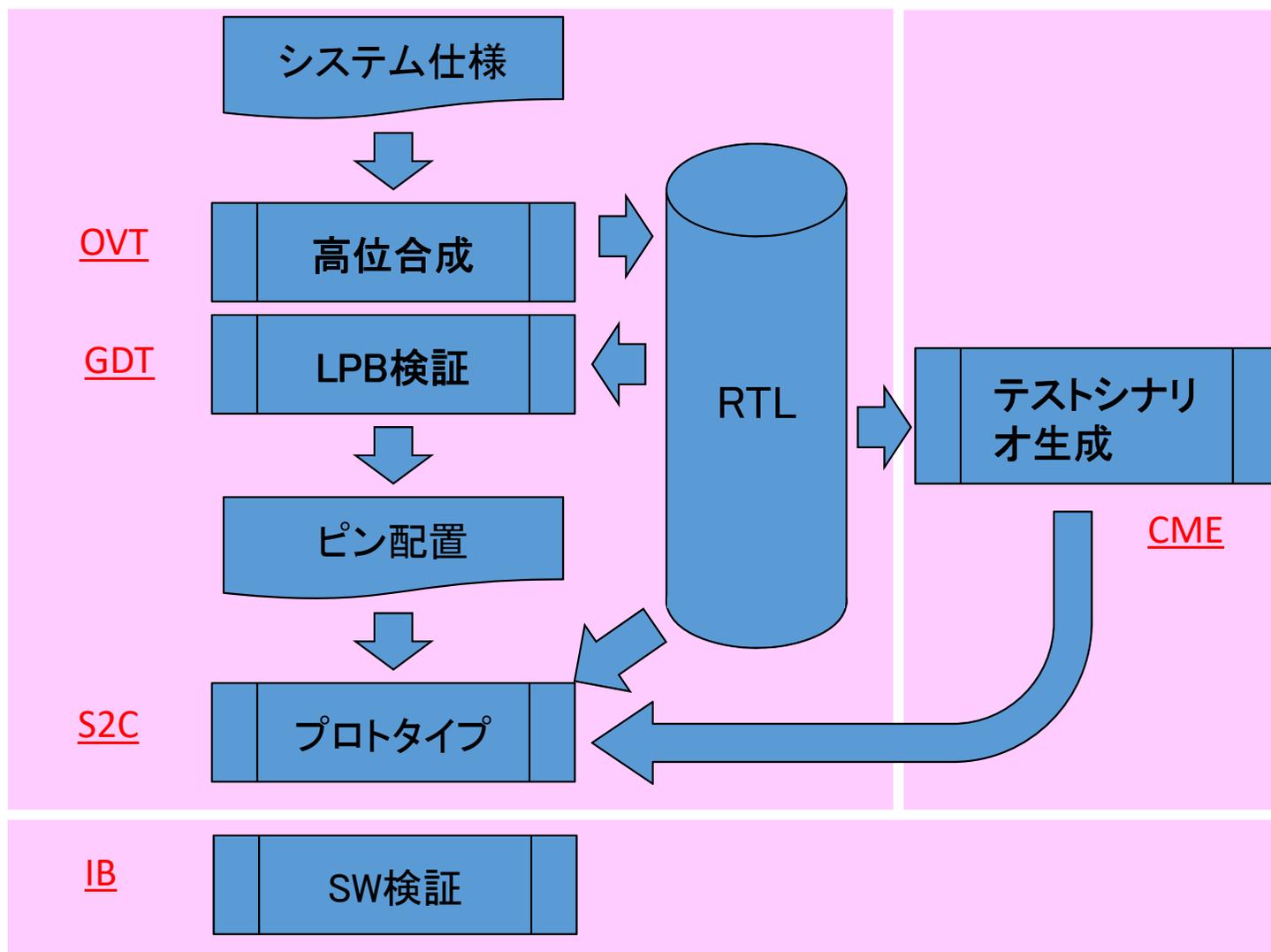


2019年11月21日
株式会社CDC研究所 井上

組込/IoT機器の設計環境



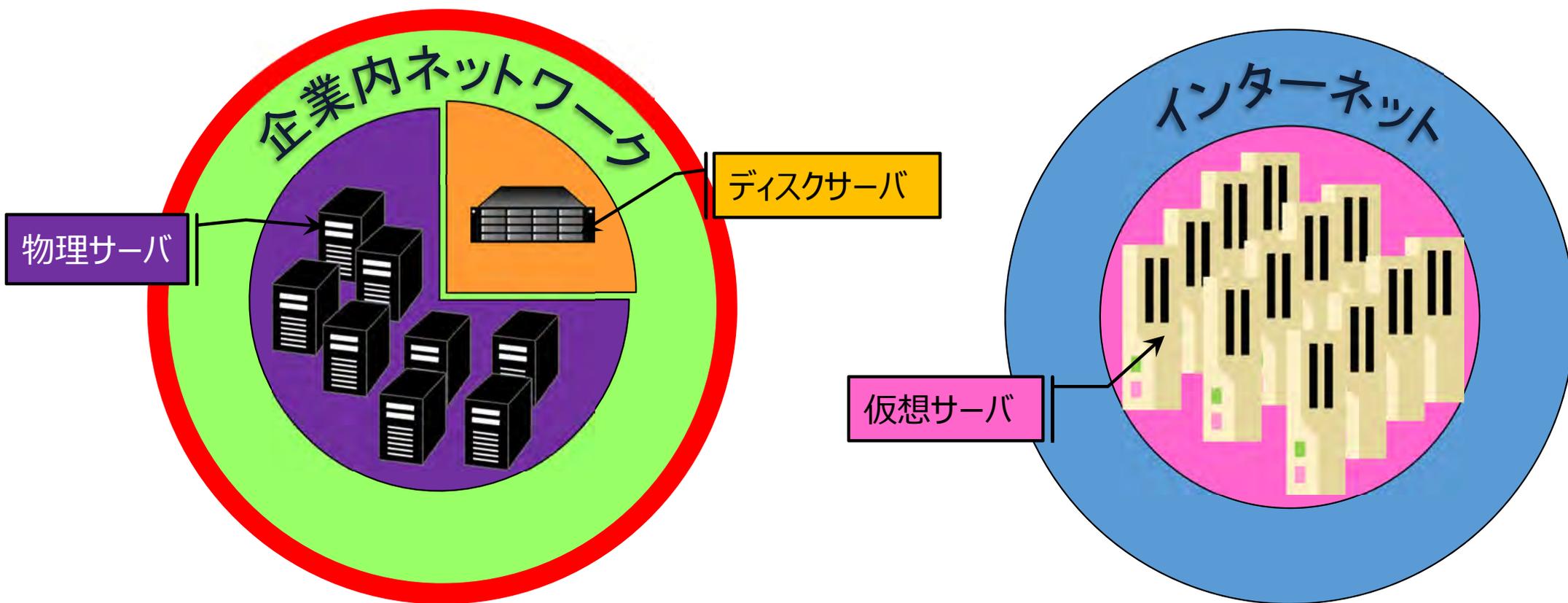
組込/IoT機器の設計環境



インフラ環境の差 (1)

オンプレミス (企業内環境)

パブリック・クラウド



○ セキュリティの輪

協調設計とインフラ環境への要求 (一部)

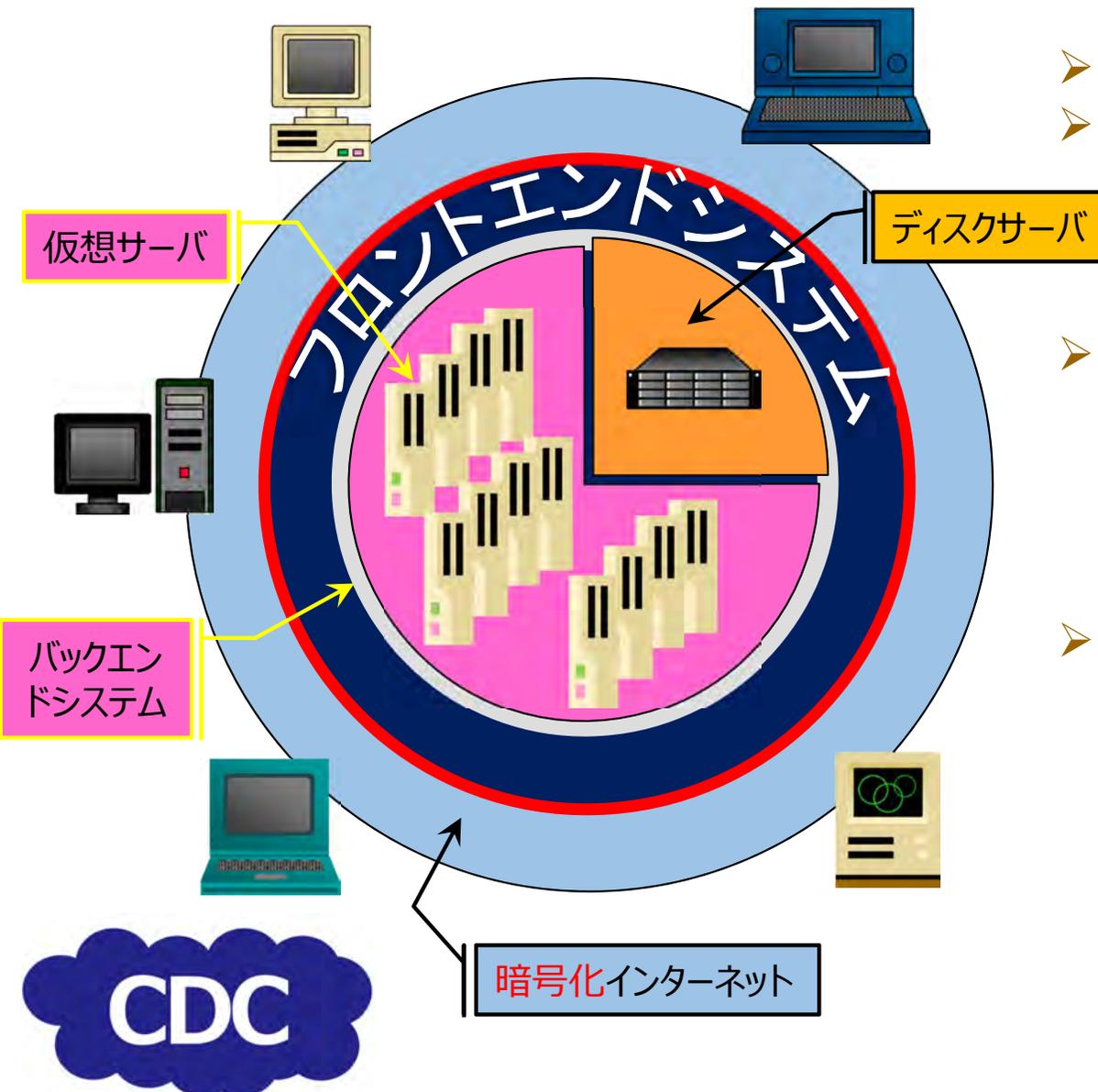
No.	内容
1	設計プロジェクト間、設計者間の共通データ(ライブラリ等)共有
2	設計プロジェクト間、設計者間の固有データ セキュリティー確保
3	設計プロジェクト内の設計データ共有
4	通信時のセキュリティ確保(暗号化等)
5	設計者ミス等によるデータの復旧
6	ログインサーバ経由でのアクセス
7	ユーザデータのシンクロ化
8	設計プロジェクト間のH/Wリソース有効活用

多種設計工程を協調しながら設計プロジェクトを進めるためには、設計情報(データ)のシームレスなアクセス環境が必要



オンプレミスの強み

一つの答え



- 保護する位置を変更
- オンプレミスとクラウドの良いところとり
 - ○ 内を堅牢に保護
 - クラウドの柔軟性、インターネットの安さ
- エンジニア向けの最適化
 - テレワークで仮想オフィス
 - 複数エンジニアが仮想オフィスで共同作業
 - 企業、大学等協同プロジェクト実施容易
- 個人向けPCの固定が不要
 - 強固なID管理、ログイン制御
 - ✓ どこからでも
 - ✓ 誰とでも
 - 低コスト

一つの答え

 **詳細は、B-44-04 CDC研究所で**

